

IT技術を活用した実生活に密着した情報システムの設計

世の中にモノとサービスが溢れ、作ってもあるいは企画してもすぐには売れない時代となった今日では、モノとサービスの価値、そして納めできる価格が問われている。

本研究では実生活で、モノとサービスがどのような問題を抱え、IT技術がそれを解決できるかどうかを探求する。

- (1) 顧客対応型服装制作支援システムの設計
- (2) 人体内部のVR可視化の研究
- (3) 古文書の電子版解説書の制作
- (4) スマートフォンによる屋内位置推定と誘導
- (5) ソフトウェア開発者向けスキル評価システムの制作

既製服ではありますが、流行のデザインの服を個人体型に合わせて、正確に早く安くネットショッピングできる環境を制作していきたいと考えております。お気軽にお問合せください。



永瀬 宏 教授

学部：情報フロンティア学部 学科：メディア情報学科
所属研究所：情報技術研究所
工学博士。ATR通信システム研究所通信ソフトウェア研究室主任研究員を経て、平成3年本学助教就任。平成5年現職。

Keyword

IT/医療/センサ/ユニバーサルデザイン



上図のように、人体スキャナで計測した3Dデータに型紙を着せ付け、着装状態を確認するソフトウェアを開発中。定形的な人台ではないこと、型紙には多様なデザインがあることから、実用化に向けた技術の開発を急いでいる。